

オーディオ、テレビ

オーディオ、テレビ画面の切り替え表	88
基本操作	89
オーディオ	97
テレビ	110

オーディオ、テレビ画面の切り替え表

GPSボイスナビゲーション画面



ラジオ 97ページ



AM・FM

交通情報 101ページ



交通情報

FM多重放送 102ページ



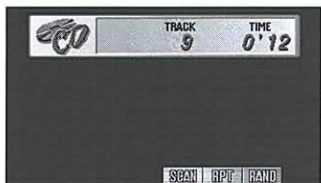
FM多重

カセットデッキ 106ページ



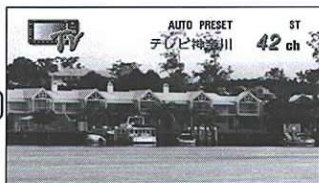
TAPE

CDプレーヤー 108ページ



CD

テレビ 110ページ



TV

※販売店装着オプションのCDオートチェンジャーを接続して操作することもできます。
詳しくはトヨタ販売店でおたずねください。

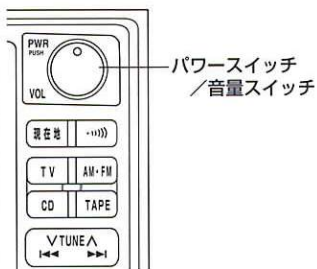
基本操作

⚠ 注意

走行中の操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

電源の入れ方、主音量の調整

1



パワー

電源の入れ方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

パワースイッチを押すか各モードのスイッチを押します。

ラジオ → AM・FM

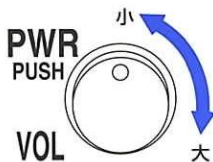
テープ → TAPE

CD → CD

テレビ → TV

●電源を切るときはパワースイッチを押します。もう一度押すと電源が入ります。

2



主音量の調整

音量スイッチで調整します。

オーディオ、テレビは安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

前後左右音量・音質・画面の調整

1

●スーパーライブサウンド付き車



SOUND

前後左右音量・音質の調整

SOUND を押すとサウンド調整画面を表示します。

●この画面のときに前後左右音量と音質を調整することができます。

●スーパーライブサウンドなし車



カーソル

前後左右音量調整

カーソルキーで調整します。画面上の表示が増減します。

- 上下で前後音量
- 左右で左右音量が調整されます。

音質調整

F

ファンクションスイッチで調整します。
低音（BASS）

- 強調したいときは > 側
- 弱めたいときは < 側

中音（MID）

- 強調したいときは > 側
- 弱めたいときは < 側

※スーパーライブサウンド付き車のみ中音調整ができます。

高音（TREB）

- 強調したいときは > 側
- 弱めたいときは < 側

2

●昼画表示〈ライト消灯時〉



●夜画表示〈ライト点灯時〉



切換スイッチ

オーディオの画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。（初期状態）

ライト消灯時→〈昼画表示〉

ライト点灯時→〈夜画表示〉

ライト点灯時に昼画表示するには

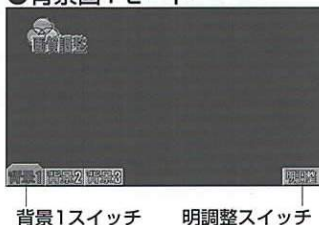
- 1 オーディオモードのときに **画質・消** を押します。
- 2 「昼画」スイッチを押します。
 - 「夜画」スイッチでもとにもどります。

明るさ、コントラストを調整したいとき

- 1 オーディオモードのときに **画質・消** を押します。
- 2 「明るさ」、「コントラスト」スイッチを押して調整します。
 - 「明るさ」 > 明るくなります。
< 暗くなります。
 - 「コントラスト」 > または < で鮮明度が変わります。

「切換」スイッチ押すと「背景画調整画面」に切り替わります。

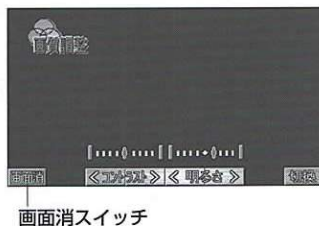
●背景画1モード



●背景画2モード



●背景画3モード



背景画調整をするには

「明るさ、コントラスト調整画面」にでている「切換」スイッチを押すと「背景画調整画面」に切り替わります。

各スイッチを押すごとに図のような背景画面になります。

- 「背景画調整画面」にでている「明調整」スイッチを押すと「明るさ、コントラスト調整画面」に切り替わります。

画面を消したいとき

- 1 オーディオモードのときに **画質・消** を押します。
- 2 「画面消」スイッチを押します。
 - 再度画面表示させるには各モードのスイッチを押します。
 - 画面が消えているときに **画質・消** を押すと、消す前に表示していた画面が表示されます。

3



色調整スイッチ



明調整スイッチ

テレビの画質調整

- 画質・消** テレビモードのときに **画質・消** を押し、画質調整モードにします。
「色調整」「明調整」スイッチを押すごとに切り替わります。

明るさ、コントラストを調整したいとき

■コントラスト（鮮明度）

- コントラスト** 「コントラスト」スイッチを押して調整します。
< または > で鮮明度が変わります。

■明るさ

- 明るさ** 「明るさ」スイッチを押して調整します。
● > 明るくなります。
● < 暗くなります。

色あい、色の濃さを調整したいとき

■色あい

- 色あい** 「色あい」スイッチを押して調整します。
● > 緑色が強くなります。
● < 赤色が強くなります。

■色の濃さ

- 色の濃さ** 「色のこさ」スイッチを押して調整します。
● > 色が濃くなります。
● < 色が淡くなります。

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 画質・消** 1 テレビモードのときに **画質・消** を押します。
- 画質・消** 2 「昼画」スイッチを押します。
● 「夜画」スイッチでもともにもどります。



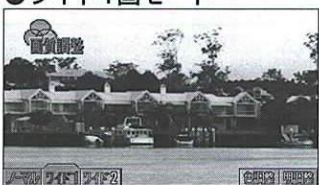
色調整スイッチ
明調整スイッチ

●ノーマル画モード



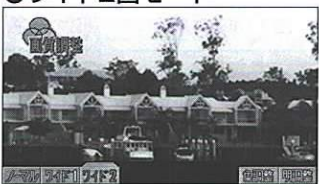
ノーマルスイッチ

●ワイド1画モード



ワイド1スイッチ

●ワイド2画モード



ワイド2スイッチ

ワイド画面モード切り替えのしかた

☞ コントラスト・明るさ調整／色あい・色の濃さ調整画面のときに「切換」スイッチを押すとワイド画面モード切り替え画面に切り替わります。

- 「色調整」スイッチを押すとコントラスト・明るさ調整画面に、「明調整」スイッチを押すと色あい・色の濃さ調整画面に切り替わります。

■ノーマル画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。

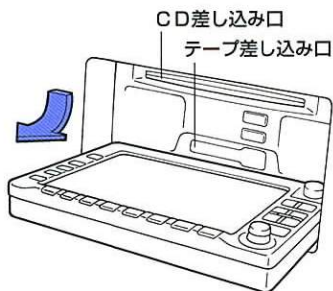
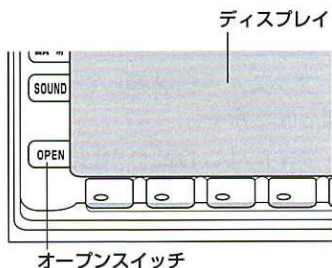
■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。

■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示します。（端へいくほど大きく拡大されます。）この場合、上下方向も左右方向と同じように拡大するため、上下の画面が切れて拡大されます。

テープ、CDの出し入れ



テープまたはCDを差し込むには

- 1 オープンスイッチを押すとディスプレイ部が開き、テープ差し込み口とCD差し込み口があらわれます。

⚠ 注意

ディスプレイの開閉をするときは手などをはさまないように注意してください。手などはさんでけがをしたり、ディスプレイの故障の原因になります。

- 2 差し込み口にテープまたはCDを奥まで差し込みます。

👉 アドバイス

- 8 cm CDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

- 3 テープまたはCDが差し込み口の奥まで挿入されたことを確認してから、オープンスイッチを押します。
 - ディスプレイ部が閉じます。

このプレーヤーは下のマークのついたCDのみ使用できます。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

テープまたはCDを取り出すには

- 1 オープンスイッチを押してディスプレイ部を開きます。
- 2 テープまたはCD取り出しスイッチを押してテープまたはCDを取り出します。
- 3 テープまたはCDを差し込み口から取り出したあと、オープンスイッチを押して閉じます。

注意

ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などに開いたディスプレイ部に体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。



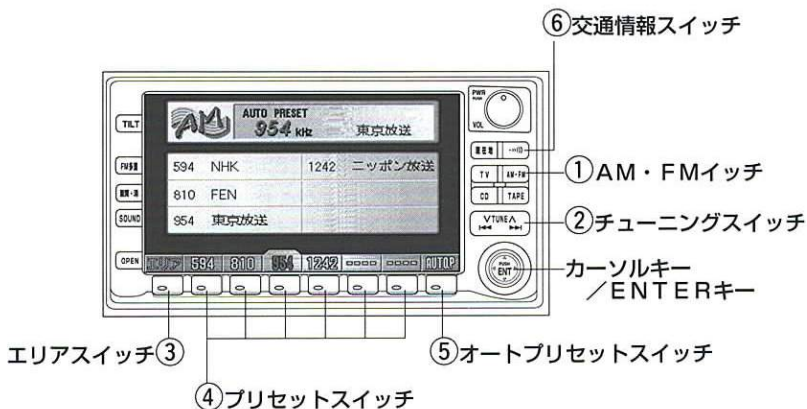
アドバイス

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶など物を置くと、ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部の上にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。デッキが故障するおそれがあります。
- CD取り出しスイッチを押してCDが押し出された状態でディスプレイ部を閉じると、CDを傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイ部を守るため、テープまたはCDを取り出す（差し込む）とき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

オーディオ

ラジオの使い方

AM・FMスイッチを押し、ラジオ操作画面を表示させます。



ラジオの選局

① AM・FMスイッチ

ラジオの電源を入れることとAM・FMの切り替えをすることができ表示画面に選択されたバンドが表示されます。

② チューニングスイッチ

放送局の選局が行えます。

- 周波数を高くするときは△側、低くするときは▽側を押します。
- ピッと音がするまで押し続けると自動的に選局します。
 - 受信したところできまります。
 - 途中でとめたいときはもう一度押します。

知識

- 受信電波が弱いと自動受信できないことがあります。
- ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最適な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

③ エリアスイッチ

その地域で放送されている放送局名と受信周波数を画面に表示できます。

- 旅先などで放送局の受信周波数がわからないときや、他地方の放送局の周波数を知りたいときなどに便利です。
- すでにプリセットスイッチに記憶されている放送局は赤く表示されます。
- GPSボイスナビゲーション非装着車は、「エリア」スイッチを押すと設定エリアリストが表示されます。リストから設定したいエリアをカーソルキーで選びENTERキーを押すとそのエリアの放送局が表示されます。
なお、前回にエリア設定がされているときは、「エリア」スイッチを押すと前回設定したエリアが表示されます。このとき「設定」スイッチを押すと、設定エリアスイッチ画面になり、エリアをカーソルキーで選択し、ENTERキーを押すことで設定エリアを変更することができます。
- GPSボイスナビゲーション装着車は、「エリア」スイッチを押すだけで現在地域の放送局が表示されます。(手動で設定エリアを変更することはできません。)

知識

- エリア設定をすると、エリア設定をした地域では周波数とともに放送局名が表示されるようになります。
- AM、FM放送のいずれかでエリア設定を行うと、もう一方の放送でも同じエリアが設定されます。また同時にテレビも同じエリアが設定されます。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、▲▼が表示されることがあります。
▲▼が表示されたときはカーソルキーを上下に動かして、放送局名を選択することができます。

④ プリセットスイッチ

通常よくお聞きになる放送局をあらかじめ記憶させておくことによりワンタッチで選局できます。

- プリセットスイッチには、
 - マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局 (AM、FM各6局)
 - オートプリセットモードで記憶させた放送局 (AM、FM各6局)
 の計24局を記憶させることができます。
- マニュアルプリセットモード、オートプリセットモードは独立しているので、それぞれのモードで記憶した放送局はそのモード中のみ選局することができます。

■放送局を記憶させるには

- 1 記憶させたい放送局をチューニングスイッチで選局します。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチをピッと音がするまで押し続けます。(記憶されたプリセットスイッチの上方に周波数が表示されます。)
 - 以後、ラジオをお聞きになるときは、プリセットスイッチを押すとプリセットスイッチの上方に表示されている周波数がワンタッチで選局できるようになります。



知識

バッテリーとの接続が断られたときは記憶は消去されます。

⑤オートプリセットスイッチ

マニュアルプリセットモードとオートプリセットモードに切り替えることができます。

マニュアルプリセットモードは、プリセットスイッチ1～6に放送局を手動で記憶させることができます。

オートプリセットモードはプリセットスイッチ1～6に放送局を自動的に記憶させることができ、旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

●マニュアルプリセットモードとオートプリセットモードでは、それぞれ独立してAM・FM6局ずつの放送局を記憶させることができます。

■マニュアルプリセットモードで記憶させるには

- 1 AM・FMスイッチを押して、AM・FM放送の選択をします。
- 2 画面に“ AUTO PRESET ”の表示がでないことを確認します。(この状態がマニュアルプリセットモードです。)
 - 画面に“ AUTO PRESET ”の表示がでているときは、オートプリセットスイッチにタッチしてすぐ手を離しマニュアルプリセットモードにします。
- 3 記憶させたい放送局をチューニングスイッチで選局します。
- 4 記憶させたいプリセットスイッチをピッと音がするまで押し続けます。(記憶されたプリセットスイッチの上方に周波数が表示されます。)
 - 以後、ラジオをお聞きになるときは、プリセットスイッチを押すとプリセットスイッチの上方に表示されている周波数がワンタッチで選局できるようになります。

■オートプリセットモードで記憶させるには

自動で記憶させるには

- ① AM・FMスイッチを押して、AM・FM放送の選択をします。
- ② オートプリセットスイッチをピッと音がするまで押すとオートプリセットモードに切り替わり（画面に“ AUTO PRESET” の表示がでます。）、自動的にプリセットスイッチに記憶されます。
 - 以後、ラジオをお聞きになるときは、プリセットスイッチを押すとプリセットスイッチの上方に表示されている周波数がワンタッチで選局できるようになります。
 - 放送局を新しく記憶すると、その前にオートプリセットモードで記憶された放送局はすべて消去されます。このときマニュアルプリセットモードに記憶されている放送局は消えません。
 - 受信電波が6局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

手動で記憶させるには

“ AUTO PRESET” の表示がでている状態（オートプリセットモード）にして、チューニングスイッチで選局し、記憶させたいプリセットスイッチをピッと音がするまで押し続けます。

知識

- バッテリー交換やヒューズ交換などでオーディオとバッテリーとの接続が断れたときには、記憶は消去されます。
- 受信電波の弱い地域ではオートプリセットでの自動受信はできないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とオートプリセットスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- オートプリセットスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局とオートプリセットモードで記憶した放送局を切り替えるには、オートプリセットスイッチをポンと押します。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。

交通情報の聞き方

⑥ 交通情報スイッチ

交通情報放送を行っている地域であらかじめセットされている交通情報局（1620 kHz）が受信できます。交通情報スイッチを押します。もう一度押すと解除されます。



知識

- 新車時には1620 kHzにセットしてあります。
- 交通情報スイッチで受信中、チューニングスイッチ、プリセットスイッチを押しても交通情報局は切り替わりません。

■ 交通情報局をセットするには

- 1 チューニングスイッチで記憶させた交通情報局にあわせます。
- 2 交通情報スイッチをピッと音がするまで押します。



知識

バッテリーとの接続が断られたときは1620 kHzになります。

ラジオを止めるには

ラジオ受信中にパワースイッチを押すと、電源が切れます。もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。

アンテナについて

アンテナはリヤウインドウガラスに埋め込まれています。



アドバイス

- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- リヤウインドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。
 - 金属を含有するウインドウフィルム
 - その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）

F M多重放送を表示させるときは

走行中はご使用になれません。安全な場所に停車して操作してください。



■ FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの表示の切り替え方が異なります。

● 連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

● 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

F M多重放送を表示させるには

FM多重スイッチを押します。

- FMモードで選局されている放送局の連動情報番組が表示されます。

知識

- テープ、CD、テレビモードを選択しているときでも、FMモードでFM多重放送を放送している放送局が選局されている場合は、FM多重放送を各モードの画面に割り込み表示（それまでの画面に重ねて表示する）させることができます。このとき音声は選択しているモードの音声のままです。音声もFM音声放送に切り替えたいときは「FM音声」スイッチを押します。
- AM、交通情報モードのときにFM多重スイッチを押すと、音声・画面ともFMモードに切り替わります。
- FM多重放送受信中に他のモードのスイッチ（テレビ、CD、テープ、交通情報、AM・FM、現在地スイッチ）を押すと、FM多重放送は中止されます。
- FM多重放送受信中にFM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。



選択スイッチ

自動送スイッチ
(自動送り中は停止スイッチ)

放送局を切り替えるには

「選局」スイッチを押します。FM音声を聞いているときはチューニングスイッチを押しても選局できます。

番組を切り替えるには

- 「目次」スイッチを押します。
- 表示させたい番組の選択スイッチを押します。

独立情報番組のページ送りのしかた

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報(▲▼が表示されます)が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

カーソルキーまたは「自動送」スイッチを押します。

- カーソルキーを上下に動かすと文字情報が1ページずつ送られます。
- 「自動送」スイッチを押すと文字情報が自動(約9秒おき)で送られます。すべての情報が表示されたあとは最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを止めたいときは同じ位置に表示される「停止」スイッチを押します。また、自動送りにカーソルキーで文字情報を送ったときは、自動送りは中断されます。

知識

緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。



最新スイッチ

連動情報番組の文字情報を繰り返し見るには

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときはカーソルキーを▲側に押し、過去に発信された情報を最大10ページまで見ることができます。

- カーソルキーを上下に動かして見たい文字情報をさがします。
- カーソルキーを動かすと文字情報は自動切り替えを中断し、「最新」スイッチが表示されます。
- 「最新」スイッチを押すと、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。



記録スイッチ

文字情報の記録・呼び出し・消去のしかた

■記録させるには

記録したい文字情報を表示させ、「記録」スイッチを押します。

- 記録項目は最大100個です。

◆ 知識

- 記録する内容によっては、100個記憶できない場合があります。
- バッテリー交換やヒューズの交換などで、オーディオとバッテリーの接続が断られたときには、記憶されていた文字情報はすべて消去されます。



呼出スイッチ

■呼び出しをするには

「呼出」スイッチを押すと記録した文字情報を新しいものから表示します。カーソルキーを動かして見たい文字情報をさがします。

■知識

「呼出」スイッチは文字情報を記録していないと表示されません。

全消去スイッチ
消去スイッチ

■消去するには

- 1 「呼出」スイッチを押して文字情報を呼び出し、消去させたい情報のところで「消去」スイッチを押します。
 - すべての文字情報を消去させたいときは「全消去」スイッチを押します。
- 2 「はい」のスイッチを押します。
 - 「いいえ」を押すと、もとの画面にもどります。



はいスイッチ いいえスイッチ

カセットデッキの使い方

テープスイッチを押し、カセットデッキ操作画面を表示させます。



テープの聞き方

テープ差し込み口にテープを差し込むと自動的に電源がはいり、テープ再生が始まります。

⑦ テープスイッチ

テープが差し込まれているときにスイッチを押すとテープ再生を開始します。また、早送りや巻きもどしの途中でスイッチを押すとテープ再生を開始します。

⑧ 早送りスイッチ

テープを早送りすることができます。途中で解除するときはもう一度押すか、テープスイッチを押します。

⑨ 巻きもどしスイッチ

テープを巻きもどすことができます。途中で解除するときはもう一度押すか、テープスイッチを押します。

⑩ テープ再生方向切り替えスイッチ

テープの再生方向を切り替えることができます。

⑪ 頭出しスイッチ

- テープを再生しているとき前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。
- 先の曲を出すときは頭出しスイッチの ▶▶ 側を曲数だけ（3曲の場合は3回）押します。
- 前の曲にもどるときは頭出しスイッチの ◀◀ 側を曲数プラス1曲（いまお聞きになっている曲も曲数に含まれるため3曲の場合は4回）押します。
- 解除するときはもう一度押すか、テープスイッチを押します。

知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑫リピートスイッチ

同じ曲を繰り返して聞くことができます。

もう一度押すと解除されます。

- いったんリピートスイッチを押すと解除するまで何度でも同じ曲を繰り返して再生します。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

⑬スキップスイッチ

テープの無音部分を飛ばして聞くことができます。

もう一度押すと解除されます。

- いったんスキップスイッチを押すと、解除するまで何度でも無音部分を飛ばして再生します。



知識

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

⑭DOLBY NR スイッチ

ドルビー(B)NRで録音されたテープを使用するときに押します。

もう一度押すと解除されます。

- ドルビー(B)NRはテープノイズを約10 dB 低減します。

※ドルビーノイズリダクションは、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号DOLBYは、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。



アドバイス

- ラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用しないでください。回転不良やカセットテープを取り出せなくなるおそれがあります。
- カセットテープは90分以下のものをご使用ください。90分を超える長時間用テープは、テープの厚さが非常に薄いため、カセットデッキに巻き込むおそれがあります。
- カセットテープは、直射日光を避けて保管してください。テープがひずみ、使用できなくなるおそれがあります。
- カセットデッキにオイルをぬったり、金属や磁気をテープ差し込み口にいれたりしないでください。カセットデッキの故障の原因になります。



知識

デッキ内部のテープを再生するヘッド周辺部(ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー)はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。

テープを止めるには

パワースイッチを押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

CDプレーヤーの使い方

CDスイッチを押し、CD操作画面を表示させます。



CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源がはいる、CD再生が始まります。

⑮CDスイッチ

CDが差し込まれているときにスイッチを押すと、CDの再生を開始します。

⑯頭出し／早送りスイッチ

CDの頭出しと早送りができます。

●スイッチを押すと頭出しを行います。

●頭出しをしたい曲がうしろにあるときは▶▶側を、前にあるときは◀◀側を押して表示部で希望の曲番を選びます。

●スイッチをピッと音がでるまで押すと早送りモードに切り替わり、そのままボタンを押し続けます。

●早送りをして進めるときは▶▶側を、もどすときは◀◀側を押します。

●手を離すと、その位置から再生を始めます。

⑰スキャンスイッチ

CD全曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生し、希望の曲をさがすことができます。

●希望曲になったらもう一度押すとその曲の再生を続けます。

⑱リピートスイッチ

同じ曲を繰り返して聞くことができます。

もう一度押すと解除されます。

●いったんリピートスイッチを押すと解除するまで、何度でも同じ曲を繰り返して再生します。

⑲ランダムスイッチ

CDの中からランダム（任意）に選曲し、再生することができます。

●いったんランダムスイッチを押すと解除するまでランダム再生します。



アドバイス

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。画面に出たメッセージにしたがって操作してもなお機能が停止しているときは、故障のおそれがありますのでトヨタ販売店で点検を受けてください。
- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- CDは直射日光を避けて保存してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

CDを止めるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生が再開されます。

テレビ

テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中はテレビ画面を選択していても音声だけしか聞こえません。)

●このワイドマルチAVステーションはワイド画面放送(EDTV II)に対応していますので、ワイド画面放送受信中は自動的にワイド画面になります。

知識

- 液晶テレビは、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりします。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見にくくなります。
- カーテレビの受信は受信場所によって、電波の強さが変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
この関係の主な例を次に説明します。
 - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
 - 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなることがあります。
 - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

●TV1モード



次ページスイッチ

●TV2モード



前ページスイッチ

モードの切り替え方

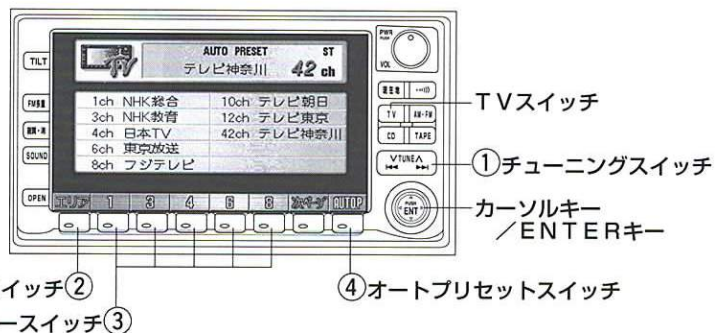
TV画面には2つのモードがあり、「次ページ」スイッチまたは「前ページ」スイッチを押すことにより各モードを切り替えることができます。

- TV1モード……メモリースイッチに記憶されたテレビ放送をご覧になれます。
- TV2モード……メモリースイッチに記憶されたテレビ放送をご覧になれます。また、VTR画面※への切り替えや音声の切り替えも行なうことができます。

※VTRは販売店装着オプションのVTRアダプターを取りつけられた場合に表示されます。VTRアダプターについてはトヨタ販売店にご相談ください。

テレビの使い方

TVスイッチを押し、テレビ操作画面を表示させます。



チャンネルのかえ方

①チューニングスイッチ

放送局の選局が行えます。

- チャンネルを大きい方へ選局するときは \wedge 側、小さい方へ選局するときは \vee 側を押します。
- ピッと音がするまで押し続けると自動的に選局します。
 - 受信したところで止まります。
 - 受信感度がよく、現在画面に出ているチャンネルに一番近い放送局を自動で選局します。
 - 途中で止めたいときはもう一度押します。



知識

受信電波が弱いと自動的に受信できないことがあります。

②エアスイッチ

その地域で放送されている放送局名と受信チャンネルが画面に表示されます。

操作方法についてはP.98「ラジオの使い方」③エアスイッチと同様の方法で調整できます。



知識

- エリア設定をすると、エリア設定をした地域では周波数とともに放送局名が表示されるようになります。
- テレビモードでエリア設定を行うと、ラジオでも同じエリアが設定されます。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、 \blacktriangle が表示されることがあります。
 \blacktriangle が表示されたときはカーソルキーを上下に動かして、放送局名を選択することができます。

③メモリースイッチ

チャンネルをあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチで選局できます。

- メモリースイッチには、10局の放送局を記憶させることができます。(販売店装着オプションのVTRアダプターを接続したときは、メモリースイッチの1つがVTRスイッチとして表示されるので、9局まで記憶させることができます。)
- マニュアルプリセットモード、オートプリセットモードは独立しているため、それぞれのモードで記憶した放送局はそのモード中のみ選局することができます。

■放送局を記憶させるには

- 1 記憶させたい放送局をチューニングスイッチで選局します。
- 2 記憶させたいメモリースイッチをピッと音がするまで押し続けます。
 - 以後、テレビをご覧になるときは、メモリースイッチを押すとメモリースイッチの上方に表示されているチャンネルがワンタッチで選局できるようになります。

知識

バッテリーとの接続が断たれたときは記憶は消去されます。

④オートプリセットスイッチ

マニュアルプリセットモードとオートプリセットモードに切り替えることができます。

マニュアルプリセットモードは、メモリースイッチに放送局を手動で記憶させることができます。

オートプリセットモードはメモリースイッチに放送局を自動で記憶させることができます。

- マニュアルプリセットモードとオートプリセットモードでは、それぞれ独立して10局ずつの放送局を記憶させることができます。

■マニュアルプリセットモードで記憶させるには

- 1 表示部に“ AUTO PRESET ”の表示がでていないことを確認します。(この状態がマニュアルプリセットモードです。)
- 画面に“ AUTO PRESET ”の表示がでていたときは、オートプリセットスイッチにタッチしてすぐ手を離しマニュアルプリセットモードにします。
- 2 チューニングスイッチで記憶させたい放送局にあわせます。
- 3 記憶させたいメモリースイッチをピッと音がするまで押し続けます。(記憶されたメモリースイッチの上方にチャンネルが表示されます。)
- 以後、テレビをご覧になるときは、メモリースイッチを押すとメモリースイッチの上方に表示されているチャンネルがワンタッチで選局できるようになります。

■オートプリセットモードで記憶させるには

自動で記憶させるには

オートプリセットスイッチをピッと音がするまで押すとオートプリセットモードに切り替わり、（画面に“AUTO PRESET”の表示がでます。）自動的にメモリースwitchに放送局が記憶されます。

- 以後、テレビをご覧になるときは、メモリースwitchを押すとメモリースwitchの上方に表示されているチャンネルがワンタッチで選局できるようになります。
- 放送局を新しく記憶すると、その前にオートプリセットモードで記憶された放送局はすべて消去されます。このときマニュアルプリセットモードに記憶されている放送局は消えません。
- 受信電波が10局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

手動で記憶させるには

“AUTO PRESET”の表示がでている状態（オートプリセットモード）にして、チューニングスイッチで選局し、記憶させたいメモリースwitchをピッと音がするまで押し続けます。

知識

- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断られたときには、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。
- 受信電波の弱い地域ではオートプリセットによる自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、手動で記憶した放送局とオートプリセットスイッチで記憶される放送局は一致しないことがあります。
- マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局をオートプリセットモードで記憶させた放送局を切り替えるにはオートプリセットスイッチをポンと押します。
- オートプリセットスイッチによる自動での受信チャンネルの記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信電波の状態によっては、操作ごとに記憶される放送局が異なることがあります。

アンテナについて

アンテナはリヤウインドウガラスに埋め込まれています。

アドバイス

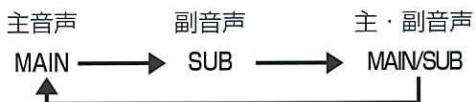
- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- リヤウインドウガラスのアンテナ線部に次の物を貼りつけないでください。受信感度が低下したり、ノイズ（雑音）がはいるおそれがあります。
 - 金属を含有するウインドウフィルム
 - その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）

音声多重放送の切り替え方



主・副スイッチ

TV2モード画面を表示させます。
「主・副（音声多重切り替え）」スイッチ
を押すごとに



という順に音声を切り替えることができます。

知識

主・副音声を選択している場合でも、受信状態によって主音声・副音声がひんぱんに切り替わることがあります。

MEMO

